



Kyushu-kyoku times

# 九州教区だより

生活を聞法の中に—真宗門徒として—

## 九州教区 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃記念事業 ミュージカル「NINGEN 親鸞」上演 in 鹿児島



去る3月13日(金)、宝山ホール(鹿児島県文化センター)を会場に、九州大谷短期大学制作の「ミュージカルNINGEN 親鸞」が上演されました。

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃記念事業として開催したこのたびの公演では、約1000名の方にご来場いただきました。

一人の人間としての親鸞聖人の苦悩・ご生涯を描いた舞台に、会場が一体となり最後には盛大な拍手の中、幕を閉じました。

本ミュージカルは、2027年3月16日に長崎県(長崎市民会館)、2028年3月に大分県(詳細な期日・会場は検討中)にて公演を予定しています。詳細については改めてご案内させていただきますので、感動の舞台を是非ともご覧ください。



# 「非核非戦」の願いを未来につなぐ 「嘉代子桜」と「被爆クスノキ」

九州教区では様々な「原爆80年 非核非戦」事業を展開しています。その取り組みの1つとして、昨年春、京都・真宗本廟『春の法要』にあわせ、真宗本廟境内及び東本願寺前市民緑地に原爆被害の歴史を語り継ぐ樹木(苗木)の植樹を行いました。阿弥陀堂南側には嘉代子桜を、東本願寺前の市民緑地の「お東さん広場」には被爆樹木であるクスノキを、それぞれ1本ずつ植樹しました。

植樹した嘉代子桜、被爆クスノキは順調に成長し、境内の嘉代子桜はつばみをつけ開花が期待されましたが、今年は花を咲かすまでには至りませんでした。

長崎の平和のシンボルである嘉代子桜、そして原爆の被害に遭いながらも生き続け、人々に勇気と希望を与える被爆クスノキ。これからも、これらの樹木の「声なき声」に耳を傾け、原爆の悲惨さと「非核非戦」の願いを未来に伝えてまいりたいと思います。



嘉代子桜



被爆クスノキ

## 「原子爆弾災死者収骨所」 改修整備工事の進捗状況 について

このたび、九州教区「原爆80年 非核非戦」事業の一環として寄付を募り計画しました長崎教会にある「原子爆弾災死者収骨所」等の改修整備工事を、3月初旬に着工しました。

今回の工事では、収骨所内の結露防止のための塗装や鉄扉の塗装、参道の整備および石碑のクリーニングに加え、石碑から収骨所へ向かう通路の舗装や落下防止用フェンスの設置などを行います。

現在までに、収骨所内の塗装および鉄扉塗装が完了しており、全ての改修工事の完了は6月中頃を予定しています。

※遺骨は長崎教会内に一時移動しています。  
※全ての改修工事完了後、改めてご報告いたします。

〈収骨所内部壁面〉



修復前



修復後

〈収骨所入口鉄扉〉



修復前



修復後

## 「豊前中津組・京都組・田川組 門徒会合同お寺サミット」を開催

去る、2026年3月26日(木)、コスメイト行橋(福岡県行橋市)において「豊前中津組・京都組・田川組門徒会合同お寺サミット」が開催されました。

当日は、笹田京都組門徒会長の開催の願いの伝達のあと、信國九州教務所長の挨拶、その後、「真宗門徒に問う お寺は将来生き残れるか」をテーマに、松田亜世氏(企画調整局出仕)、中西無量氏(田川組西岸寺住職)の基調



シンポジウムの様子

講演が行われました。講演後は、手嶋暁史氏(九州教区寺院活性化支援員)をコーディネーターに迎え、3カ組内の門徒・僧侶から選ばれた5名の登壇者によるシンポジウムが行われ、閉会時には宣言文が採択されました。



豊前中津組池田門徒会長による宣言

松田氏からは『第8回「教勢調査」報告書』から見える大谷派の現状と課題が発表され、中西氏からは「過疎地域のお寺にできること」と題し、自坊での取り組みから見てきた危機感と課題、これからの展望についてお話しいただきました。シンポジウムでは登壇者それぞれの立場から、現在取り組んでいる実例をもとに、これからの門徒とお寺の在り方について討議されました。

昨今の寺院・門徒を取り巻く環境が厳しくなる現状の中、280名の参加者にとって自らの立ち位置を見直す大切な機会となりました。



基調講演(松田亜世氏)



基調講演(中西無量氏)

## 寺院後継者支援事業「九婚」を開催

2026年3月14日(土)、熊本県人吉球磨の地において、寺院後継者支援事業「九婚」を開催しました(男性参加者10名、女性参加者6名)。

第3回目となる今回は、球磨川遊覧船「梅花の渡し」や専徳寺(熊本南組)でのひな祭り等、地元ならではの催しを取り入れ、ゆったりとした出会いの時間を持つことができました。

また、運営面では地元の皆さんが企画段階から関わってくださり、多くのご縁をいただきました。

九州教区寺院活性化支援室では、地元の方々とのつながりを通して、地域と共にあるお寺の後継者支援を行ってまいります。次回の開催場所等は未定ですが、今後、九州各地で開催していく予定です。パートナーをお探しの方のご参加と、有縁の方々へのご紹介のほど、よろしくお願いいたします。



球磨川遊覧船「梅花の渡し」



専徳寺でのひな祭り

## 第8回「教勢調査」教区報告学習会

このたび、2024年1月1日を調査期日として実施された「第8回 教勢調査」について、教区報告学習会をオンラインにて開催いたします。

本学習会では、教勢調査結果に基づき、九州教区に特化した教区・寺院の実態と傾向を専門家より報告いただきます。

調査から見出される九州教区の強みや課題を学び、各寺院における教化事業や寺院運営に資することを願っています。

多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

**期 日** 2026年6月19日(金)

**時 間** 15:00~17:30(予定)※ライブ配信 **参加費** 無料

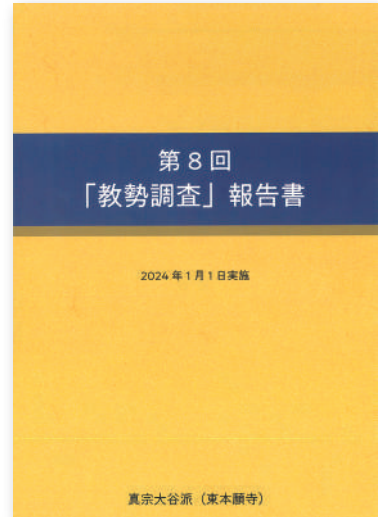
**内 容** 報告書執筆者による分析報告 **対 象** どなたでも

**参加方法** お申し込みは不要です。

右記のQRコードから、ライブ配信のページへお入りください。➔

※『第8回「教勢調査」報告書』を事前にご一読のうえご参加ください。

『第8回「教勢調査」報告書』のダウンロードはこちらから【パスワード:ksr2024】➔



## 性差別の現実に学ぶ部会 公開講座の開催について

このたび四日市別院を会場に「性差別の現実に学ぶ部会」公開講座を下記のとおり開催いたします。

本講座ではフォトジャーナリストの安田菜津紀さんをご講師に迎え、「共に生きるとは何かー難民の声、家族の歴史から考えた多様性ー」をテーマに講演をいただきます。いのちをいのちと思わないようなことが繰り返される時代の中でお念仏の教えに出あった私たちはこの社会をどう生きているのか、どんな世の中を次世代に手渡していくのか、今一度見つめなおし語り合う場となることを願っております。なお、会場での参加が難しい方にも参加いただけるよう事前申込制でのライブ配信を行います。皆様のご参加をお待ちしております。

**期 日** 2026年5月26日(火)

**時 間** 13:30~16:00 **参加費** 1,000円

**会 場** 四日市別院 (大分県宇佐市四日市1425-1)

**申込締切** 2026年5月19日(火)

● 配信視聴の申込はこちらから ➔



日 程	時間	内容
	13:00	開場
	13:25	配信開始
	13:30	開会・講演
	14:55	配信終了・著書販売(サイン会)
	15:15	参加者意見交換会
	16:00	閉会

お問い合わせ先 真宗大谷派九州教務所 TEL.0942-32-3056 (担当:渋谷・山月)

## 所属僧侶のご逝去に伴う提出書類について **ご確認ください**

宗派においては、2026年7月1日現在にて、2026年度の賦課金台帳(宗派に僧籍を置く僧侶の資格に応じて課せられる僧侶賦課金等)が作成されます。

つきましては、所属僧侶のご逝去に伴う提出書類(死亡届)が未提出の場合は、下記期日までに九州教務所へ必ずご提出いただきますようお願いいたします。

なお、ご不明な点は、九州教務所(担当:常本)へお問い合わせください。

**提出締切日：2026年6月10日(水)**

## 新正副組長の選出について

このたび、各組にて任期満了に伴う正副組長選挙が行われ、下記のとおり当選人が決定しましたのでお知らせいたします。

[2026年4月1日～2029年3月31日]

組名	組長		副組長	
宇佐組	正法寺	室長 大應	長賢寺	野中 孝章
			徳臺寺	此松 純爾
豊前中津組	正明寺	小倉 朋子	明圓寺	長野 崇道
			浄心寺	長谷山 宏之
京都組	善徳寺	村上 良樹	浄喜寺	清原 良潤
			舊縁寺	柳澤 明
田川組	香岳寺	長尾 宣明	性福寺	長野 行信
			専福寺	星野 朋晴
大分東組	萬春寺	陶山 法水	安念寺	河野 晃尚
			浄國寺	藤島 賢昭
			正明寺	内田 正
大分別府組	安樂寺	後藤 光敦	了念寺	御手洗 隆明
			法照寺	阿部 正信
奥豊後組	圓浄寺	直木 健	明専寺	小代 睦
			智雲寺	田北 大英
日田珍珠組	西光寺	高山 耕	光勝寺	森山 応人
			長樂寺	長藤 晋
福岡組	林成寺	松濤 志道	蓮正寺	占部 知信
久留米三井組	光蓮寺	古賀 竜美	榮恩寺	瓊田 博之
三井西組	光桂寺	廣瀬 啓	憶想寺	林 法道
浮羽組	伯東寺	細川 千興	光琳寺	野上 広
八女組	正明寺	西村 俊	光善寺	木屋 行深
			浄徳寺	山田 行雄
			西光寺	森田 和光

組名	組長		副組長	
三潯組	圓福寺	調 不可思	玄幽寺	中山 忍
			常然寺	岩永 啓
			善教寺	西 俊弘
山門西組	眞勝寺	草野 無我	西琳寺	谷川 和美
山門東組	入性寺	越智 明彦	龍本寺	川上 龍玄
大牟田三池組	願敬寺	吉弘 宗茂	清臺寺	武宮 公信
唐津組	本勝寺	藤井 一成	法徳寺	井手 孝志
			教法寺	武宮 朋哉
長崎組	歸命寺	古川 智浩	光永寺	正木 慶彦
			西福寺	武宮 正晃
熊本中組	眞宗寺	佐藤 薫人	浄圓寺	呼野 淳
熊本北組	西宗寺	橋本 文明	壽寶寺	大石 摂護
			西照寺	毛利 勇輝
熊本西組	興教寺	桑野 賢瑞	浄尊寺	村井 英俊
			光蓮寺	海 紀麿
熊本南組	安樂寺	清谷 尚史	法讃寺	岩坂 宏史
			西音寺	野浦 誠
熊本東組	浄行寺	坂梨 智海	光林寺	上村 公志郎
鹿児島組	樹心寺	松間 誓之	光明寺	齊藤 暁壽
			吉野寺	末吉 満法
			明光寺	日谷 浄邦
			願立寺	松元 淳心
宮崎組	光勝寺	權藤 正信	大宝寺	橋本 称美
			観音寺	木野 清道

【敬称略】

## 新たに教務所に提供いただいた仏具等のご紹介

「寺院相談室」では、不要となった寺院用仏具等を教務所に提供いただき、必要とされている寺院・教会等に譲渡し再利用いただく取り組みを行っています。

このたび、新たに提供いただいた須弥壇や仏具等を紹介させていただきます。ご覧になりたい方や、譲渡の希望がありましたら教務所(担当:西藤)までご連絡ください。

空殿・須弥壇



幅151・奥行94・高さ294

前卓



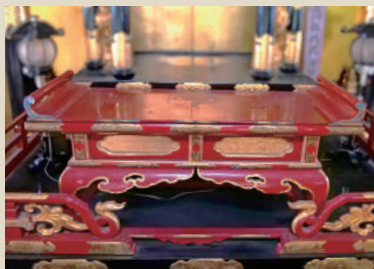
幅182・奥行39・高さ75

前卓



幅140・奥行36・高さ71

上卓



幅82・奥行31・高さ36

五具足



高さ 花瓶:26・燭台55・金香炉25

平盤



直径25・高さ11・台座高さ30

鐘・鐘楼堂



鐘 直径64・高さ115

喚鐘



直径33・高さ55

※記載の寸法の単位は全てcmです。多少の誤差がありますことを了承ください。

お問い合わせ先 真宗大谷派九州教務所 TEL.0942-32-3056 (担当:西藤)

# 敬 弔

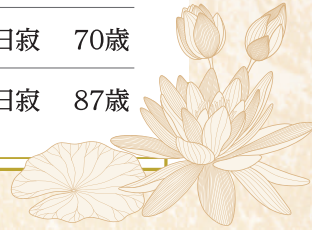
ご生前のご功勞を偲び、  
謹んで哀悼の意を表します

(2026年3月12日から4月13日まで)

村井 知子 様 (熊本西組 浄尊寺 前々坊守) 3月12日寂 100歳

武田 明信 様 (京都組 歴應寺 住職) 3月16日寂 70歳

長野 道堯 様 (長崎組 正法寺 前住職) 3月19日寂 87歳



## 2026年5月 予定表

教区内行事	日付	時間	内容	会場	講師
	4日(月)~5日(火)		教区子どものつどい	元気の森かじか	—
	10日(日)	14:00~	第4回 元気なお寺づくりセミナー	九州教務所	—
	13日(水)~15日(金)		2025年度 九州教区 秋安居	九州教務所及び各支所	尾畑 文正
	18日(月)	19:00~	第9回 福岡都市圏親鸞講座	仏事サポートセンター福岡	青木 玲
	21日(木)~22日(金)		九州教区坊守会一泊研修会	水俣病資料館ほか	—
	23日(土)	14:00~	第8回 仏教入門講座 in 福岡	お仏壇のはせがわ福岡本店	武井 弥弘
	24日(日)	14:00~	第5回 妙慶さんの「心がほっとする講座」	オンライン配信	川村 妙慶
	26日(火)	13:30~	性差別の現実に学ぶ部会公開講座	四日市別院	安田 菜津紀
	28日(木)	15:15~	宗祖親鸞聖人 御命日法話会	仏事サポートセンター福岡	十時 遣

別院・大谷会館・長崎教会・東本願寺熊本会館・門司教会行事	日付	時間	内容	会場	講師
	7日(木)	14:00~	大谷会館「声明学習会」	大谷会館	浦池 友起
			別院奉仕研修(京都組・田川組)	四日市別院	此松 純劫
	8日(金)	10:00~	会館奉仕研修(山門東組)	大谷会館	草野 萌
	9日(土)	14:00~	非核非戦定例法要	長崎教会	高見 壽興
	9日(土)~10日(日)	13:30~	永代経法要	門司教会	信國 眞一
		13:00~	先住職御命日法座	佐世保別院	別院職員
	16日(土)	8:00~	土曜定例	長崎教会	田中 会響
		9:00~	長崎教会同朋の集い		
	18日(月)	11:00~	若坊会研修会(第1回)	大谷会館	—
	19日(火)	13:30~	第9回 定例聞法会	大谷会館	木屋 祐真、佐々木 信行
	21日(木)	18:30~	第9回 聖典講座	大谷会館	青木 玲
	25日(月)	13:30~	大谷会館 坊守会研修	大谷会館	田畑 正久
		16:00~	歎異抄に聞く会	鹿児島別院	太田 智哉
	28日(木)	7:00~	宗祖御命日晨朝兼日中・朝粥会	鹿児島別院	別院職員
		10:00~	四日市別院ご命日のつどい	四日市別院	相良 義和
		13:00~	宗祖御命日定例法座	佐世保別院	別院職員
		13:30~	長崎教会御命日定例法座	長崎教会	教務所員
		14:00~	伊敷支院御命日同朋会	伊敷支院	大谷 直行
	30日(土)	14:00~	第4回 仏教入門講座 in 熊本	東本願寺熊本会館	青木 玲

## 2026年6月 予定表

教区内行事	日付	時間	内容	会場	講師
	3日(水)	14:00~	若僧なつどい	鹿児島別院	—
	9日(火)~10日(水)		部落差別問題部会一泊研修	—	—
	14日(日)	14:00~	第5回 元気なお寺づくりセミナー	九州教務所	—
	15日(月)	19:00~	第10回 福岡都市圏親鸞講座	仏事サポートセンター福岡	青木 玲
	19日(金)	13:00~	教化委員会総会・教化委員会学習会	九州教務所	—
	26日(金)	15:15~	宗祖親鸞聖人 御命日法話会	仏事サポートセンター福岡	牛島 達郎

別院・大谷会館・長崎教会・東本願寺熊本会館・門司教会行事	日付	時間	内容	会場	講師
	2日(火)	16:00~	親鸞聖人に学ぶ会	鹿児島別院	別院職員
	5日(金)	10:00~	会館奉仕研修(担当:浮羽組)	大谷会館	調 友希雄
			別院奉仕研修(大分東組)	四日市別院	衛藤 真央
	8日(月)	13:30~	第10回 定例聞法会	大谷会館	廣瀬 啓、甘城 智真
	9日(火)	14:00~	非核非戦定例法要	長崎教会	武宮 至高
	9日(火)~11日(木)		伝道講習会【後期】	大谷会館	四衛 亮、徳田 靖之
	11日(木)	18:30~	第10回 聖典講座	大谷会館	青木 玲
	12日(金)	10:00~	会館奉仕研修(担当:大牟田三池組)	大谷会館	清水 康成
	14日(日)	14:00~	仏教入門講座 in 鹿児島	鹿児島別院	恒賀 康太郎
	15日(月)	14:00~	大谷会館「声明講習会」	大谷会館	鈴木 友好
	17日(水)	10:00~	若坊守会研修(第2回)	大谷会館	真城 義廬
	18日(木)	14:00~	大谷会館「声明講習会」	大谷会館	高見 貞浄
	20日(土)	8:00~	土曜定例	長崎教会	田中 会響
		9:00~	長崎教会同朋の集い		
		14:00~	第5回 仏教入門講座 in 熊本		
	25日(木)	16:00~	歎異抄に聞く会	鹿児島別院	太田 智哉
	28日(日)	7:00~	宗祖御命日晨朝兼日中・朝粥会	鹿児島別院	別院職員
		10:00~	四日市別院ご命日のつどい	四日市別院	—
		13:00~	宗祖御命日定例法座	佐世保別院	別院職員
		13:30~	長崎教会御命日定例法座	長崎教会	教務所員
	14:00~	伊敷支院御命日同朋会	伊敷支院	大谷 直行	

## 今月のコラム

### いぎょう 意巧に聞く



お寺でのご法話が終わった後などに聞こえてくる声は様々である。「今日のご法話は難しくて全然わからなかったわね」、「今日のお話は分かり易かったわね」、「あの先生は良いこと言うわね」、「今日の話は仕事の参考になったわ」、「帰ったら今日の話をお子にしないと…」、「お話を聞かせてもらっているから私の家はいつも円満です」、「いつ死んでも良いように聞かせてもらっています」等々。これらの言葉からあなたは何かを感じるだろうか。

仏法を聞くというとき、自己自身を深く見つめ直すどころか、自我が仏法をも利用しようとすることを教えられる。自分の思いを満ちそうと、仏法をも私の思いを叶える道具にしてしまっているのだ。

蓮如上人は、「四、五人の衆、寄り合い談合せよ。必ず五人は五人ながら意巧にきく物なり。能く能く談合すべき」と、仏さまの教えを聞いても、各々が心巧みに自分の都合の良いように聞いていくことがあるのだと指摘してくださっている。

「意巧」という言葉を辞書で引くと、「意匠と巧みを組み合わせた概念で、創意工夫や巧みな技術を用いたデザインや工夫を指す表現」なのだそう。つまり、自分の思いを叶えようと、聞いた話をあれこれと自分の都合の良いように受け止め、また、話のある意味加工し納得していこうとするのだろう。

しかし本来、仏さまの教えを聞くということは、仏法をも利用しようとするそんな私たちの都合という「ものさし」を問い直させていただくことではないのか。

聞法生活とは、誤魔化しようのない自分の相(すがた)が照らし出され、私たちの物の見方や考え方、発想が根本的にひっくり返る、そういう生活を賜っていく歩みなのではないだろうか。

「意巧に聞く」ということから改めて私の聞法の質が問われている。

## 今月の法語

ゆかり  
九州に縁の先師を憶う



世間に抱く関心は  
必ず自己中心の  
善悪による関心である

信國 淳

〒830-0038 福岡県久留米市西町540-1  
TEL.0942-32-3056 FAX.0942-39-5077



眞宗大谷派 九州教務所

Shinshu Otani-ha Kyushu Kyoku

